

虎塚古墳（ひたちなか市）

虎塚古墳はひたちなか市埋蔵文化財調査センターから徒歩5分の虎塚古墳史跡公園に所在する

[video](#)



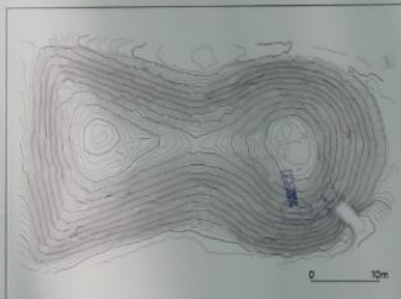
近くに十五郎穴（横穴墓群）も所在する

十五郎穴・・・虎塚古墳・・・埋蔵文化財調査センター

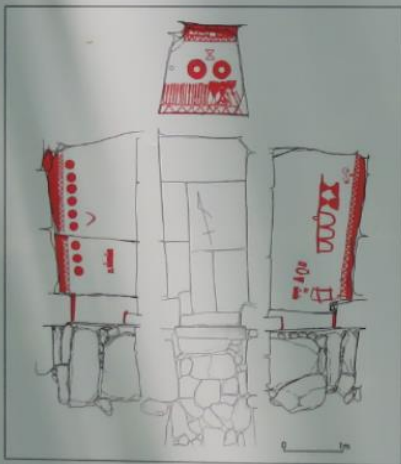


虎塚古墳（1号墳）は7世紀前半築造の前方後円墳で、未開口の横穴式石室の内部に装飾壁画が発見された

古墳実測図



石室実測



国指定史跡

とら づか こ ぶん 虎塚古墳 Torazuka Tumulus

虎塚古墳は、大字中根指^{さしふ}に位置し、本郷川右岸台地上に築かれています。全長 56.5メートルの前方後円墳で、後円部は直径 32.5メートル、高さ 5.7メートルで前方部は幅 38.5メートル、高さ 5.2メートルを測ります。前方部が発達した後期古墳の特徴を持っています。

昭和48年(1973)の発掘調査により、後円部南側^{びょうかいがん}に凝灰岩製の横穴式石室が発見され、石室内には、東日本でも珍しい保存状態が良好な彩色壁画が見られました。壁画は、凝灰岩の表面に白色粘土を塗り、ベンガラ(酸化第二鉄)で連続三角文や環状文などの幾何学文と、鞆^{ゆげ}(弓矢を入れて背負ったかご)・槍・楯・大刀などの当時の武器・武具や馬具・装身具などの文様が描かれています。天井や床面も赤く彩色されています。

石室の内部からは、成人男子一体^{いがい}の遺骸と、黒漆塗大刀・刀子(小刀)・鉄鏃(鉄の矢じり)などが出土しました。墳丘の特徴や出土遺物から7世紀前半頃に造られたと考えられます。

また、本古墳は、石室内調査に先立って、石室内の科学調査(温・湿度、空気組織、微生物等)を日本で最初に実施した古墳であり、公開保存にあたっては、これらの重要な記録をもとに施設の設計・施工がなされ、昭和55年(1980)に完成しました。

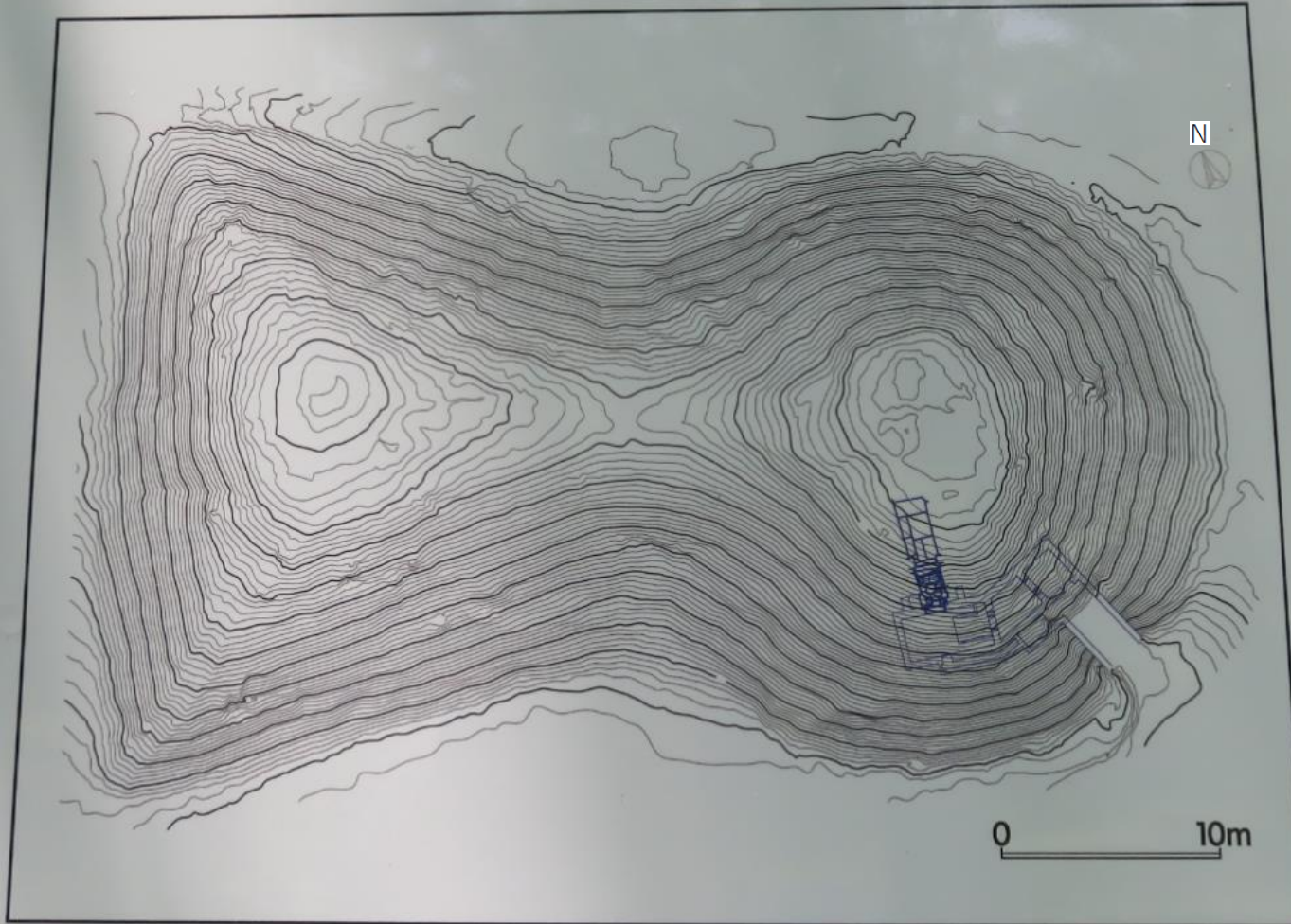
春と秋には壁画の一般公開が行われています。

指定日 昭和49年(1974)1月23日

設置者 ひたちなか市教育委員会

横穴式石室は後円部（右手）の南東側から入って左手に進んだ所に北向に造られている

古墳実測図



標柱の背後が虎塚古墳/左手前が前方部、右奥が後円部/南西側から見たところ

 [video](#)



正面が前方部/周溝が巡っている



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ

 [video](#)



これは南側から「くびれ部」を見たところ

 [video](#)



そこで、左手に前方部を見たところ



同じく、右手に後円部を見たところ



さて、これは後円部を東側から見たところ



そこで、右手を見たところ



同じく、左手を見たところ



ここが横穴式石室への入口で、屋根と鉄扉が設置されている/石室内部は年2回公開されているらしいが、今日は閉まっている

[video](#)



その左手で、東側から西方向に周溝を見たところ



国指定史跡

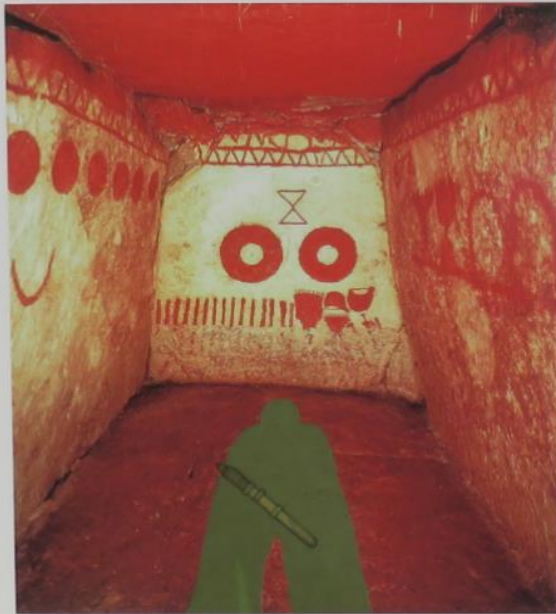


とらづかこふん

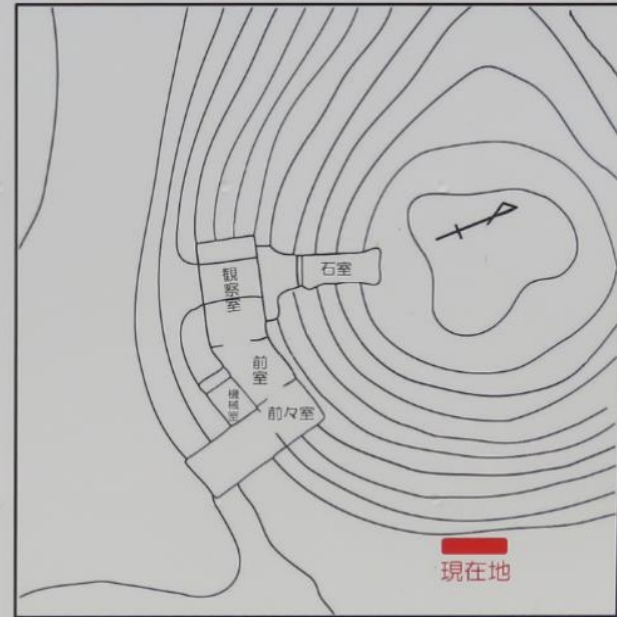
虎塚古墳

Toraduka tumulus

へきが いっぱんこうかい はる あき ねん かい よてい せきしつない さつえい きんし
壁画の一般公開は、春と秋の年2回を予定しています。石室内での撮影は禁止いたします。

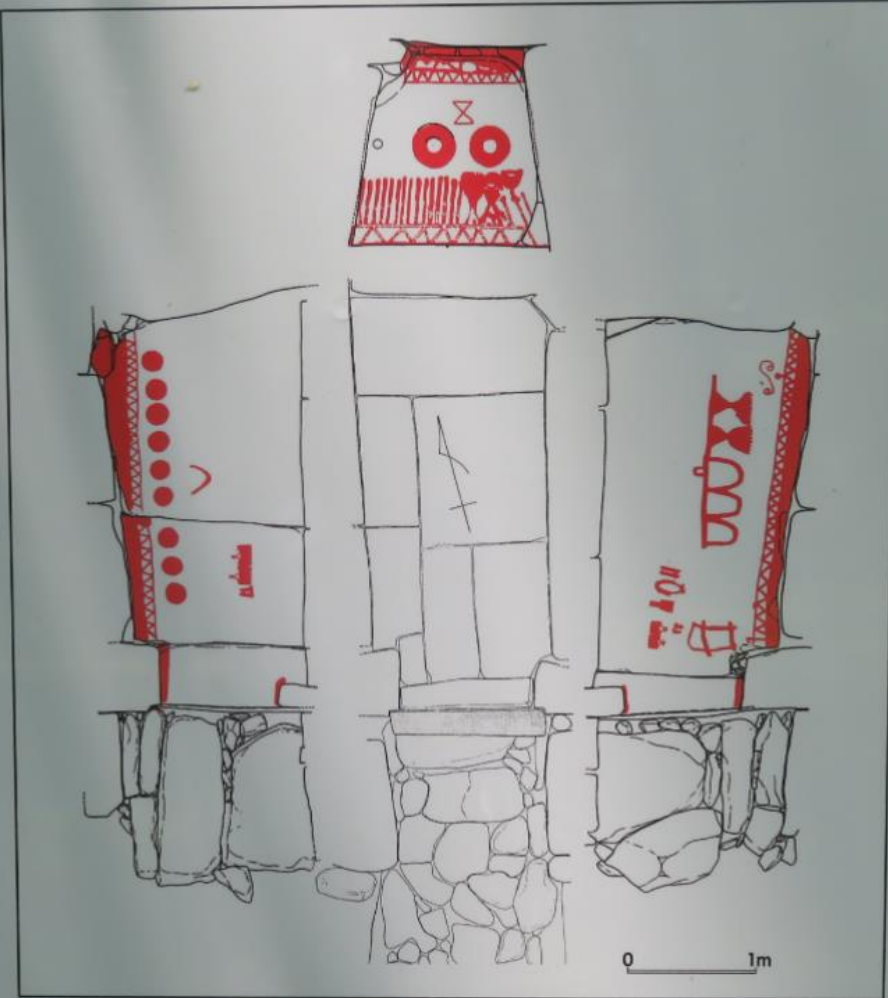


石室内 (埋葬状況イメージ)



石室位置図

石室実測



さて、これは北側で東側から西方向に墳丘を見たところ

[video](#)



これは反対に、西側から北方向に見たところ/手前が前方部、奥が後円部

 [video](#)



それでは前方部から墳丘に登ってみよう/これは前方部墳頂から後円部方向を見たところ

[video](#)



そこで、右手を見たところ



これは前方部から「くびれ部」・後円部方向を見たところ



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



正面が後円部

 [video](#)



ここが後円部墳頂



これは振り返って、後円部から「くびれ部」・前方部方向を見たところ



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ



ここが前方部



これは前方部墳頂で西方向を見たところ

 [video](#)



さて、ここはひたちなか市埋蔵文化財調査センター



展示されている虎塚古墳の実物大模型の石室を見たところ

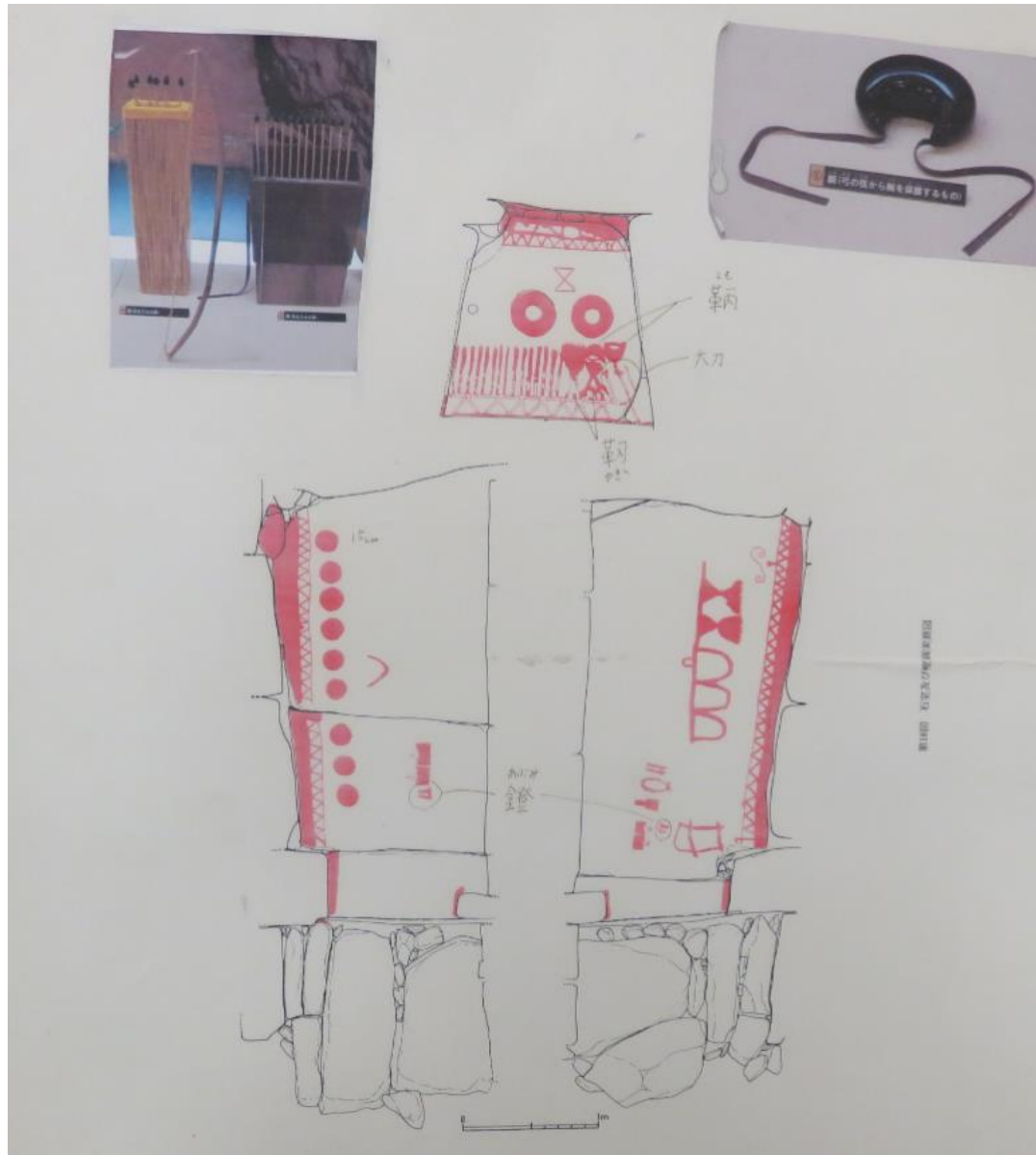
[video](#)



これが内部の装飾壁画



石室及び壁画実測図



石室調査時の写真

第7図版 内部主体の調査 2



石室閉塞と墓道 (第1次調査)

第8図版 石室



閉塞の除去と墓石の露出経過 (第1次調査)

虎塚古墳群及び十五郎穴（横穴墓群）の位置関係



虎塚3～6号墳も近くに所在するようだ/3・4号墳は方墳、5・6号墳は墳形不明と云う/虎塚古墳（1号墳）は追葬が行われており、古墳の築造と初葬が7世紀初頭、最終追葬が7世紀中葉頃と推定されているらしい/熊本県菊池川流域の装飾古墳と文様の技法が類似しているとも云う

虎塚古墳群第4号墳

虎塚古墳群第4号墳は、虎塚古墳の約400m北側に位置しています。古墳のすぐ北側には第3号墳が位置しています。

第4号墳は、墳形は方墳で、一辺約24mの規模ですが、墳丘の盛土が失われており、石室が露出しています。埋葬施設は、半地下式の単室構造の横穴式石室で、奥壁・左右側壁・天井石・床石すべてが一枚石で箱形に構築されています。玄室平面形は長方形を呈し、奥壁は正方形、側壁はほぼ垂直に立ち、奥壁との接点では奥壁の両端がL字状に切り込まれています。玄門部は、一枚石の板石の中央が幅50cm、長さ1mに切り抜かれています。このような玄門構造は県内では他に確認されておらず、栃木県壬生地域や熊本県・島根県といった地域に全く同じではありませんが類例がみられます。

出土遺物は周溝内から7世紀中葉に比定される須恵器が出土しています。



虎塚古墳 (ひたちなか市中根)

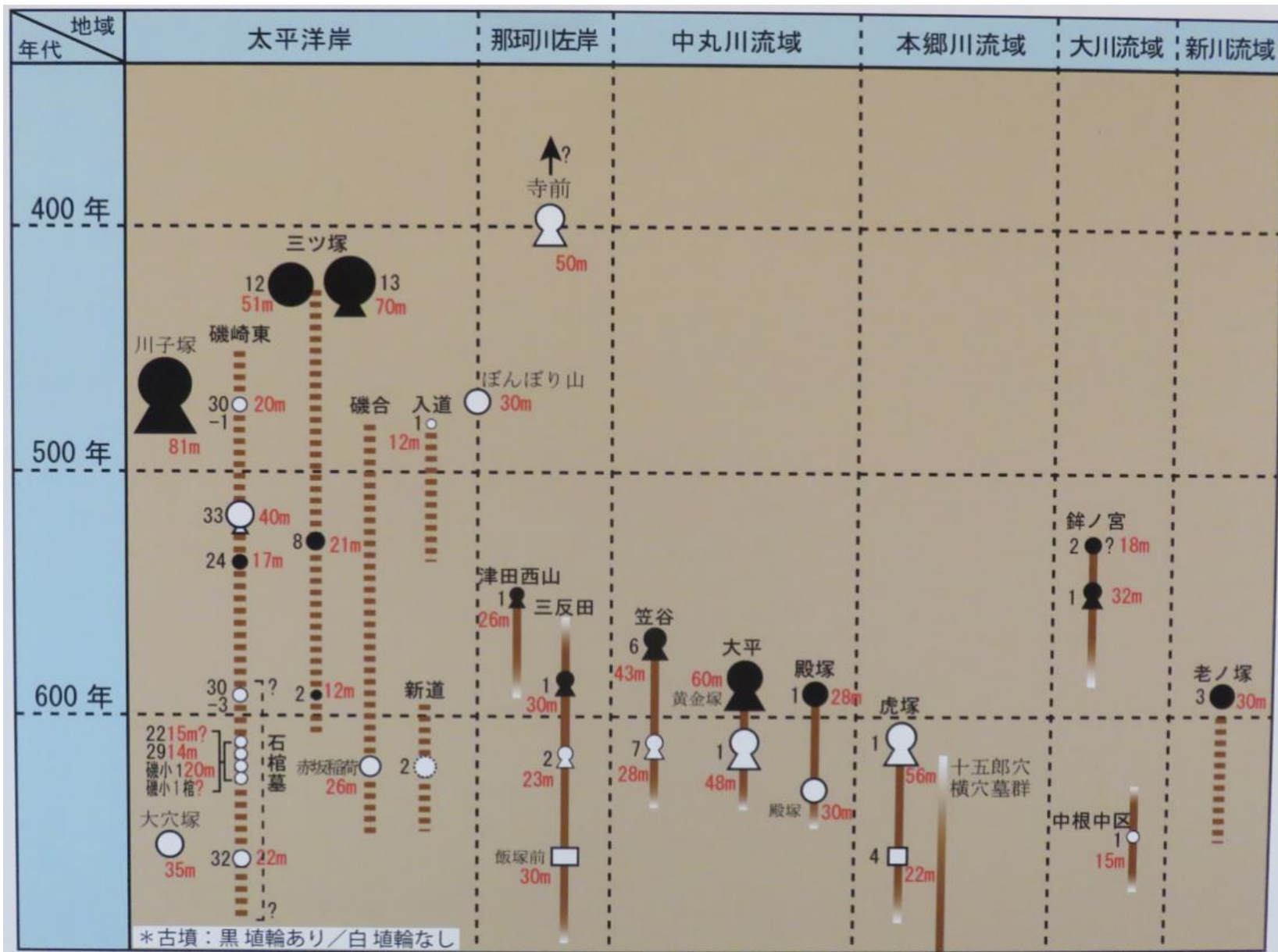
虎塚古墳は、那珂川河口から直線距離で約4kmの台地上に位置しています。虎塚古墳の周辺には、方墳の第3号墳と第4号墳、墳形不明の第5号墳と第6号墳があり、虎塚古墳群を形成しています。

虎塚古墳の墳丘は前方後円墳で、規模は全長56.5m、後円部径32.5m、前方部前端幅38.5m、後円部高さ7.5m、前方部高さ7.2mを測ります。墳丘に埴輪の樹立はありませんが、前方部墳頂部からは須恵器大甕の破片が出土しています。

埋葬施設は後円部内に位置し、凝灰岩の切石によって組まれた横穴式石室です。石室の規模は、長さ約3m、最大幅1.5m、最大高1.5mを測ります。

出土遺物は、石室内からは大刀や刀子、鉄鏃、槍鉾、毛抜形鉄製品等があり、石室外からは鉄鏃、鉄銚、両頭金具、土師器などが出土しています。石室外から出土した遺物は、当初石室内にあった可能性が高いことから、追葬がありその時に石室外へ持ち出されたと考えられます。よって、遺体の上に置かれていた大刀は初葬ではなく追葬時の遺物となります。初葬と追葬の時期については、石室内と外の遺物の時期差から、古墳の築造と初葬が7世紀初頭で、最終埋葬が7世紀中葉頃と推定されています。

虎塚古墳の特徴である壁画は、石室奥壁と両側壁、玄門部にあり、円文や三角文といった幾何学文様と、大刀や靱、馬具といった武器・武具類が描かれています。文様は壁面に白土を下地として塗り、その上に赤色顔料のベンガラで描いています。最新の分析では、白土は凝灰岩の粉末状のもので、ベンガラは台地下に存在している鉄炭を熱して作られていることが推定できました。文様の中には、線刻と彩色を併用して描かれるものがあり、こういった技法は「装飾古墳のふるさと」である熊本県菊池川流域の装飾古墳に類似しており、その地域との関連性が考えられます。



虎塚古墳石室
出土遺物

古墳時代



ひたちなか市
虎塚古墳群
第4号墓



ひたちなか市
虎塚古墳



ひたちなか市
磯崎東古墳群



ひたちなか市
磯崎東古墳群
第1号墓

ひたちなか市
虎塚古墳群
第4号墓



須恵器フラスコ形長頸瓶



須恵器大甕



虎塚古墳出土鉄器類

参考ホームページ

<http://www.hitachinaka-sa.com/pdf/shiseki02.pdf#search='%E8%99%8E%E5%A1%9A%E5%8F%A4%E5%A2%B3'>

<https://www.travel.co.jp/guide/article/40012/>

<http://inoues.net/club2/toradukakofun.html>

<https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/209690>

<https://blog.goo.ne.jp/junko-f2/e/c9cf32b92aa4539cf04af32c98d71426>

<https://kofunmeguri.hatenablog.com/entry/2017/11/13/010000>

<http://hazukimap.sakura.ne.jp/guide/08i/08221hitachinaka/08221S001.htm>

<http://www.mizunotec.co.jp/zyousou/toraduka.htm>

<http://www.adnet.jp/nikkei/shiseki/contents/098.html>

